

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 2年 6月 12日

作成者：亀田 紀子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
西宮友の会 芦屋方面	
事業名	日時(期間), 場所
家事家計講習会	令和元年11月13日(水) 10:15~11:45 ウィザスあしや
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
「見えない不安を安心へと変える一歩は家計簿記帳」をテーマに家計・「共働きでも財布は一つ ちゃんとでなくても一歩ずつ」(30代)・どうなる?どうする?年金生活(60代)の内容を其々実例の具体的な数字をもってお伝えした。 食・良い食生活は一生の宝物…良い食生活をめざして食費予算を守るために心がけたいポイント、手軽にできて役立つ料理の紹介など フリートーク…家族で家計簿、子どものお小遣い、家事シェアなど	(16) 人
	参加者数
	(35) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
芦屋掲示板、芦屋広報、また、会員の友人知人からの参加者があり、好評だった。講習会終了後には「家計簿のつけ方の会」を実施し、予算のある家計簿を広めることができた。 <参加者の感想> ・これから必要となる教育費や年金生活に備えるためにも家計簿をつけることの大切さがわかった。・バランスの良い食生活に役立つスープや炊き込みご飯の試食が美味しく、帰ってすぐ作ってみたいとなった。など	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
「家庭は簡素に社会は豊富に」との願いをもって長年開催してきた家事家計講習会は、コロナの時代になり同じ規模ではできないとしても、これからも家計簿を広める場を模索していきたい。一方、毎年依頼を受け実施してきた児童センターでの講習会、また以前より幼稚園、小学校からの講習会依頼にもお応えしてきたが、共に良い家庭から良い社会を作る願いをもって今後も続けていきたいと願っている。	